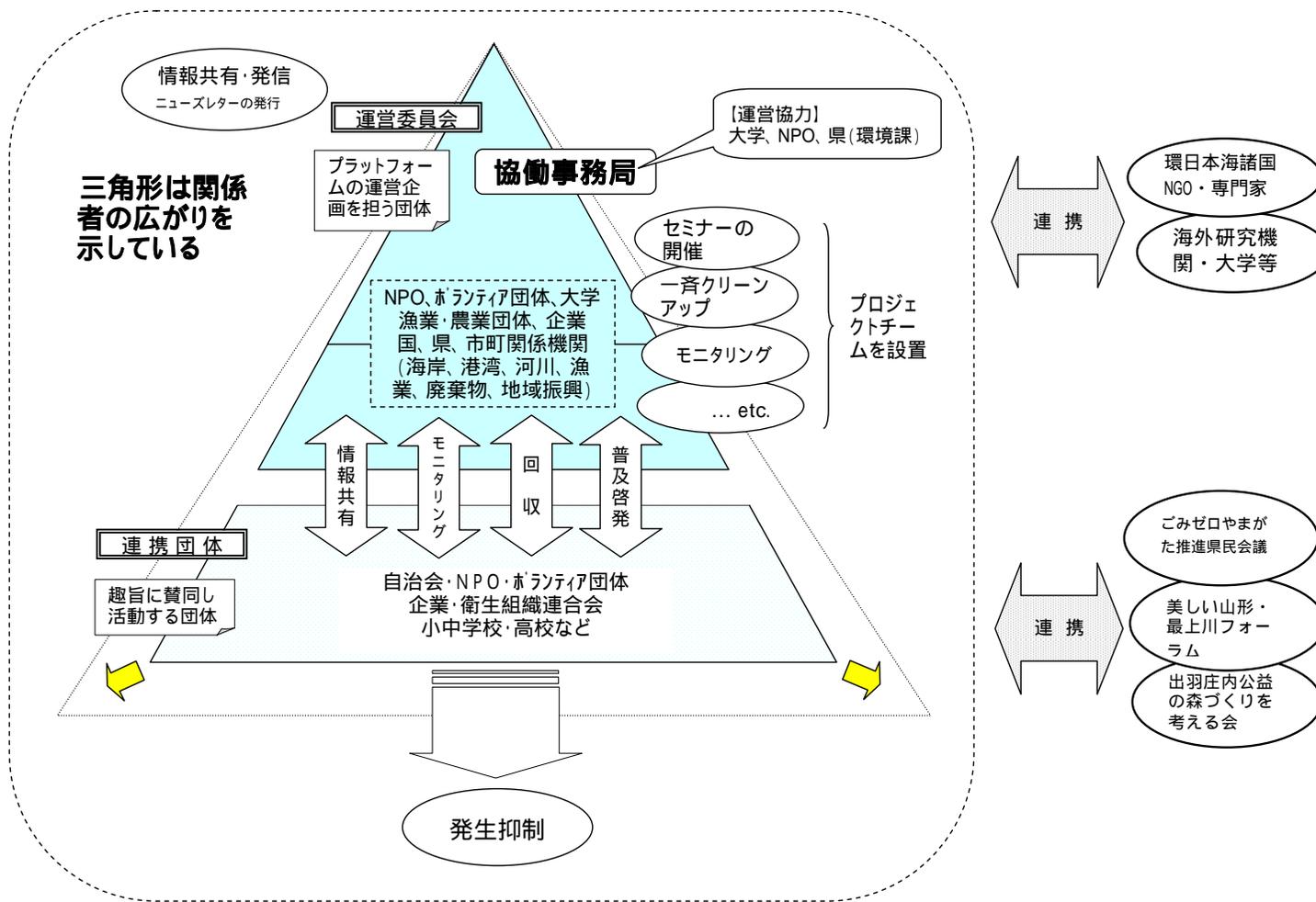


美しいやまがたの海プラットフォームの組織（イメージ図）



美しいやまがたの海プラットフォーム設置検討メンバー

行政	国	東北地方整備局酒田河川国道事務所 東北地方整備局酒田港湾事務所 海上保安庁酒田海上保安部	
	自治体	鶴岡市 酒田市 遊佐町 県(庄内総合支庁)	
		NPO等	庄内海浜美化ボランティア パートナーシップオフィス 鶴岡市ボランティア連絡協議会
			教育
事業者	全国農業協同組合連合会山形県(庄内)本部 山形県漁業協同組合 山形県商店街振興組合連合会 (株)山形ケンウッド		

行政機関は 企画 海岸管理者
漁港・港湾管理者 環境部局

プラットフォーム設置検討状況

- < 事業予算関係 >
21年度以降の国等助成金活用やファンドの助成活用など
- < 参加団体や事務局体制等 >
公益大学、NPO、県三者の役割分担
内陸部や最上川フォーラムとの連携
- < 事業 >
清掃事業への主体的参画と連携方法
事業活動内容等の情報発信活動の展開方法
教育関係者との連携(ごみ環境教育)
処理困難物の回収処分方法の検討
発生抑制等の普及啓発
参加・活動団体の固定化問題

ねらいと背景

漂着ごみの解決には内陸地域を含む県内全域での多くの団体からの自主的活動が必要
山形県庄内地域には沿岸域だけでなく最上川を含む自然環境の保全を行う各種NPO等団体が積極的な活動を行っている
全国唯一の公益学部である東北公益大学との地域協働活動の素地を活かした事業の展開
JEAN / クリーンアップ全国事務局ほか沿岸域各地との連携を通じ解決手法及び体制づくりを模索してきた。

プラットフォームの持ち方

漂着ゴミ解決に関わる多様な主体(NPO、企業、行政、教育機関、事業者、個人)の自主的な取組みの効果的連携づくりを図る
NPO、公益大学、行政機関等からなる協働事務局体制を基に、賛同会員からなる全体会議、運営委員会等による自主的な運営組織を目指す。

課題

内陸地域をはじめ多様な参加団体・協力組織との連携(情報共有や各種事業の実施など)による事業展開
各種清掃活動や普及啓発等事業資金の安定的確保